＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	信州産のエコ住宅
グループの名称	信州産住宅の会
直近採択グループ番号	06-0798-0380

（グループ代表者）

代表者名	井出　隆　　代表者印
代表者所属先	株式会社ケンショウ
代表者所在地	長野県佐久市長土呂下北原862-5
代表者電話番号	0267-68-1120

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ケンショウ
事務局担当者名	井出　啓　　印
事務局郵便番号	385-0021
事務局所在地	長野県佐久市長土呂下北原862-5
事務局電話番号	0267-68-1120
事務局FAX	0267-68-1121
事務局担当者E-mail	saku-1@kensho-saku.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	信州産のエコ住宅
２．グループの名称(必須)	信州産住宅の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0798-0380
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	長野県
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	井出　隆
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ケンショウ
８．グループ代表者所在地(必須)	長野県佐久市長土呂下北原862-5
９．グループ代表者電話番号(必須)	0267-68-1120
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ケンショウ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	井出　啓
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	385-0021
１３．グループ事務局所在地(必須)	長野県佐久市長土呂下北原862-5
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0267-68-1120
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0267-68-1121
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	saku-1@kensho-saku.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	19	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	事務局への確定の申請の順番を優先するが、同時期の場合は実績が少ない構成員を優先する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
9	Ⅰ － 4	株式会社鹿沼原木市場		322-0001	栃木県鹿沼市栃窪1261番37号	0289-62-4123
9	Ⅰ － 8	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8番22号	028-637-1450
9	Ⅰ － 11	株式会社栃毛木材工業		328-0212	栃木県鹿沼市下永野777	028-984-0036
33	Ⅰ － 17	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	086-222-7671
22	Ⅰ － 18	静岡県森林組合連合会		420-0853	静岡県静岡市葵区追手町9番6号　静岡県庁西館9階	054-253-0195
34	Ⅰ － 19	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
11	Ⅰ － 30	木村木材工業株式会社		365-0038	埼玉県鴻巣市本町3丁目8番37号	048-542-8111
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
9	Ⅱ － 5	青木製材有限会社		321-1101	栃木県日光市明神1414番地	028-827-1965
34	Ⅱ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7143
34	Ⅱ － 7	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3丁目2番20号	084-934-6717
9	Ⅱ － 9	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741番5号	0287-36-0056
5	Ⅱ － 10	菱秋木材株式会社		016-0115	秋田県能代市字悪戸67番1号	0185-58-4311
9	Ⅱ － 11	株式会社栃毛木材工業		328-0212	栃木県鹿沼市下永野777	028-984-0036
9	Ⅱ － 12	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番	0287-43-8379
13	Ⅱ － 13	セイホク株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5号	03-3816-1037
13	Ⅱ － 14	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2丁目3番2号　郵船ビル	03-3254-0831
33	Ⅱ － 15	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
13	Ⅱ － 16	株式会社ノダ		111-8533	東京都台東区浅草橋5丁目13番6号	03-5687-6222
4	Ⅱ － 21	石巻合板工業株式会社		986-0842	宮城県石巻市潮見町4番地3	0225-96-3111
33	Ⅱ － 22	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
33	Ⅱ － 23	江与味製材株式会社		709-3415	岡山県久米郡美咲町江与味1133番地	0867-27-2014
22	Ⅱ － 24	有限会社落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東1丁目1294番地	0547-46-2518
22	Ⅱ － 25	株式会社柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976番地の4	0547-46-1125
5	Ⅱ － 26	株式会社宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川沖面195	018-875-2151
38	Ⅱ － 28	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171番地1	0898-72-2421
11	Ⅱ － 30	木村木材工業株式会社		365-0038	埼玉県鴻巣市本町3丁目8番37号	048-542-8111
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
9	Ⅲ － 3	株式会社金平		320-0818	栃木県宇都宮市旭2丁目2番2号	028-674-3323
20	Ⅲ － 35	株式会社ケンショウ		385-0021	長野県佐久市長土呂字下北原862-5	0267-68-1120
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
10	Ⅳ － 1	株式会社吉貞		370-0069	群馬県高崎市飯塚町1150	027-361-2477
9	Ⅳ － 2	テクノウッドワークス株式会社		322-0014	栃木県鹿沼市さつき町16-1	0289-72-0107
22	Ⅳ － 29	株式会社ノダ富士川工場		421-3306	静岡県富士市中之郷648-1	0545-81-4100
11	Ⅳ － 30	木村木材工業株式会社		365-0038	埼玉県鴻巣市本町3丁目8番37号	048-542-8111
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ. 設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ. 設計							○	○
20	Ⅴ － 31	株式会社エクシエ		385-0062	長野県佐久市根岸3969－20	0267-77-7229	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							6	○	○
20	Ⅵ － 31	73954	株式会社エクシエ		385-0062	長野県佐久市根岸３９６９－２０	0267-77-7229	○	
20	Ⅵ － 32	74169	中屋住建		385-0003	長野県佐久市下平尾678-6	0267-68-8525	○	
20	Ⅵ － 33	73867	セイケンハウス 株式会社		384-0801	長野県小諸市甲５４９－２	0267-22-6868	○	
20	Ⅵ － 34		池田建設工業		385-0062	長野県佐久市根岸1799-1	0267-62-0236		○
20	Ⅵ － 35	73960	株式会社ケンショウ		385-0021	長野県佐久市長土呂字下北原862-5	0267-68-1120	○	
20	Ⅵ － 36	74303	有限会社土橋工務店		384-1102	長野県南佐久郡小海町大字小海９４５	0267-92-2415	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
20	Ⅵ - 31	73954	株式会社エクシエ	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ - 32	74169	中屋住建	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ - 33	73867	セイケンハウス 株式会社	19 戸	20 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
20	Ⅵ - 34		池田建設工業	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ - 35	73960	株式会社ケンショウ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ - 36	74303	有限会社土橋工務店	5 戸	5 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 信州産のエコ住宅	（地域型住宅供給対象地域） 長野県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 信州産住宅の会	（結成年） 2016　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0798-0380	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・1年間の寒暖差が大きいため、快適な住生活のためには、多くのエネルギーが必要になる。そのため、省エネルギーに努めるには住宅の断熱性能が重要である。 よって断熱等性能等級4以上の性能値を標準とする。 ・結露防止のため、樹脂サッシを積極的に導入する。　・エネルギー削減の補助として、太陽光などの自然エネルギーを導入する。　・ラックアップ外皮の積極的な推奨を行う。	
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・自然の中で暮らしていることを再認識できるよう、家から景色に周りの山や川を取り入れる。そのために開口の取り方、建て方を工夫する。	
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・冬の日射取得を多くするため、南側に多くの開口を設ける。　・夏は心地良い風が吹くため、住宅内の風の通り道を設け、通風効率を考えた設計をする。	
④ ①～③の背景	・長野県は海から離れた土地にあるため、非常に季節の寒暖差が大きい地域となっている。昔は我慢する文化でエネルギー消費を抑えてきたが、近年は快適な暮らしを求める傾向にあるため、エネルギー消費量が増加傾向にある。よって住宅の断熱性能や住設機器を良いものにする必要がある。　・また長野県（特に東信地域）は全国的に見ても日照時間が長く、晴天率も高い地域となっている。この穏健を太陽光発電で最大限生かすことによって、地域に適応した住宅を建てることができる。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・国立研究開発法人　建築研究所のエネルギー消費性能計算プログラムの結果や光熱費計算を施主に提示し、高度省エネ住宅の導入を推奨する。	

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造部の柱を3.5寸角以上にする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：各外被・エネルギー等級を満たす仕様書を作成し、使用を推奨する。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：外被平均熱貫流率（UA値）は省エネ基準値以上のものとする。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：①-2の仕様書の住設を標準品とする。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構成員に仕様書を配布し、共通の認識を作る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：現場ごとに構成員が事務局に問題点をまとめたものを提出する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：提出された問題点の改善を行い、標準化したものを蓄積する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：作成した施工標準書の基準以上のものとする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：外部講師による現場調査を行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：一式見積の場合は、明細を施主に提出する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：事務局のショールームの活用を積極的に行い、実際の商品を触れて頂き、安心感をもたせる。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：社員全員の加入を促し、名簿を提出する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：安全推進会議を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）信州産のエコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）長野県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）信州産住宅の会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0798-0380	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：設計図書や点検項目書を事務局と施工者で保存する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関の住宅履歴情報システムの利用を推奨する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が登録の窓口になる	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：点検項目・時期を標準化する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：保障や補修方法などをまとめた書類を作成する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局へ報告	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：定期的に事務局で勉強会、説明会を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：年数回ある事務局を中心としたイベント時に実施する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：金融機関と連携をとり、ローン等の相談会を実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：今回のグループ構成を機に、定例会を行い、維持管理について協議をすることを検討しています	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：施工業者に点検時期等をメールで配信する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が代替として窓口になる。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：定例会での事例発表を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、説明会や個別の研修を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で施工研修を実施する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となって開催する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：材料の在庫状況を定期的に連絡する。また職人の紹介を行う。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：高度省エネ住宅の提案方法の勉強会や個別の研修を実施する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ全体で説明会や勉強会を積極的に開催する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：開催時期の告知を事務局が行い、参加を促す。また、参加後は事務局に報告する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：蓄電池の設置を推奨する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）信州産のエコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）長野県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）信州産住宅の会	（結成年）2016 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0798-0380	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・地域材を主要構造材に使用する。　・合法木材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局がプレカット工場に在庫確認をする。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が構成員に伝達する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：物件の事前調査を行う。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：施主の意向で変動するので、具体的な数量は設定しない。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：施主の意向で変動するので、具体的な数量は設定しない。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：施主の意向で変動するので、具体的な数量は設定しない。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：施主の意向で変動するので、具体的な数量は設定しない。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：長野県の代表的な地域材の唐松を提案する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：国産材の仕上げによる、和風デザインを提案する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：住宅の断熱性能を高め、自然エネルギーを利用した、エコで快適な暮らしの提案を積極的に行っていく。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域の街並みに配慮した建築設計を推奨する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：床の間などの和室の提案を積極的に行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局が中心としたイベントの開催時に、グループの地域型の住宅の説明をを行う。また、ホームページやSNSを利用した、広告活動を行う。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	該当なし	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	該当なし	

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）信州産のエコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）長野県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）信州産住宅の会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0798-0380	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

窓は樹脂サッシの導入を促進し、3地域は必須の仕様とする。また、高効率の暖房性能が高いエアコンの導入も必須とする。　数値だけにとらわれない快

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。